

運賃箱が変わりました

2020年8月に運賃箱の載せ替えによって秋葉バスの車両から引退した小田原機器(株)の運賃箱(RX-FA型)と整理券発行機を取り上げます。

静岡鉄道(当時)からの移籍車もあった関係で同じ運賃箱・整理券発行機が採用され、整理券に印字されたバーコードを運賃箱で読み取ることによって運賃の表示や即時計数ができる機能を備えていました。

乗車口と降車口に磁気カード「パサールカード」の読取機を備えていたため、磁気カードによる支払いもできるようになりました。

しずてつジャストラインではICカードが使えるようになったため、小田原機器(株)の新しい運賃箱(RX-FAN型)が採用されましたが、秋葉バスではジャストラインと同時のIC化を見送ったため、2020年まで活躍をしていました。



小田原機器(株)製 RX-FA型運賃箱



乗務員の操作パネル



現金・定期券のお客様は整理券を取って



パサールカードのお客様はカードリーダーへ



パサールカード精算完了